

為せば成る

徳島県立城北高等学校
学校案内 2025

心 動く 学び 城北

城北高校の3年間で
あなたはきっと「自分の成長」という
すばらしい宝物を手にすることでしょう。

Tchoku

校是「為せば成る」について（校是とは、学校の教育方針の基本精神を表します。）



「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も
成らぬは人の 為さぬなりけり」（上杉鷹山より）

（城北に学ぶものは、校是「為せば成る」を努力また努力で貫徹して
もらいたいという願いがこめられています。）

城北高校のなりたち

城北高校は昭和16年(1941年)2月岡田勢一氏の寄贈によって、徳島県立渭城中学校として設立され、徳島県徳島第二高等学校を経て昭和24年徳島県城北高等学校に改称。
昭和31年に徳島県立城北高等学校となり現在に至っています。

令和6年度

- ◆「DXハイスクール」採択校（文部科学省）
クロームブック
- ◆新タブレット端末「Chromebook」
実証モデル校（徳島県）



スクール・ミッション

県教委が示した本校の期待される社会的役割や目指すべき学校像

地元大学・企業との連携のもとで行う「SDGsに関する探究活動」や、徳島ならではの「伝統文化の継承」活動、個に応じた多様な選択科目の学習などを通して、豊かな社会生活の実現に貢献し、将来の徳島をけん引するために必要な力を育成します。

スクール・ポリシー

本校の教育活動の指針となる3つの方針

※「教育課程に関する方針」や「志願してほしい生徒像」等を定めました。全文は、こちらのQRコードリンク先に掲載しています。



人形浄瑠璃



本校には、登録有形文化財に指定された人形会館があります。練習・公演場所として、また伝統芸能継承の場として活用されています。民芸部の活躍する場面を観ることができます。



ドイツ姉妹校交流

ドイツのニーダー・ザクセン州にあるリーゼ・マイトナー校と姉妹校交流を行っています。お互いの国の伝統や文化について多くのことを学び、貴重な体験ができます。



城北人形会館





仲間とともに！チーム城北

学校グランドデザイン ～マイスター～



城北高校では、生徒・保護者・教職員のみんなが考えた学校グランドデザインに基づき、城北生につけたい力「城北マイスター」実現に向けた、学校活動に取り組んでいます。



目指す生徒像に必要な6つの力

「メタ認知する力」、「統合する力」、「調整する力」、
「思考する力」、「発信する力」、「受容する力」

の頭文字をとったキャッチフレーズ

学校グランドデザインの根底となるもの

普通科 教育課程 (月～金曜日 7限授業を実施します)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年次 (共通)	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学 I	数学 A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音楽 I 美術 I 書道 I	英語コミュニケーション I	論理・表現 I	家庭基礎	情報 I	総合	HR																		
2年次 (文系)	論理国語	文学国語	古典探究	公共	地理探究 日本史探究 世界史探究	数学 II	数学 B	数学 C	物理基礎 地学基礎	体育	保健	音楽 II 美術 II 書道 II 英語理解基礎	英語コミュニケーション II	論理・表現 II	総合	HR																			
2年次 (理系)	論理国語	古典探究	公共	地理探究 日本史探究 世界史探究	数学 II	数学 B	数学 C	物理基礎	化学	物理	体育	保健	英語コミュニケーション II	論理・表現 II	総合	HR																			
3年次 (文系)	論理国語	文学国語	古典探究	地理探究 日本史探究 世界史探究	倫理 政治・経済 一般教養	数学 B	数学 C	化学基礎演習 生物基礎演習 地学基礎演習	化学基礎演習 生物基礎演習 地学基礎演習	体育	英語コミュニケーション III	論理・表現 II	国語演習 A 英語演習 B 応用数学 英語演習 α 音楽理論 構成 毛筆 人形浄瑠璃入門 徳島研究	国語演習 A 英語演習 B ソルフェージュ 素描 書道理論 遠修世界史探究 速修日本史探究 速修地理探究 公共演習 生活産業情報	総合	HR																			
3年次 (理系)	論理国語	古典探究	地理探究 日本史探究 世界史探究	数学 C	数学 III	数学演習 A	数学演習 B	化学	物理	体育	英語コミュニケーション III	論理・表現 II	英語演習 α 公共・政治・経済 構成 ソルフェージュ 情報 II	総合	HR																				

… 選択科目 一人ひとりの興味・関心に対応した幅広い選択科目を設定しています。

「総合」は、「総合的な探究の時間」を表す。3年次文系の17・18および19・20の「理科基礎演習」は異なる科目を選択。

● 総合的な探究の時間

「総合的な探究の時間」では、SDGsに関する探究活動に取り組みます。自ら課題を設定し、そこにある問題点を見つけ出し探究します。地元企業とコラボした商品開発や販売、探究内容を小・中学校に広める出前授業なども行い、それらのことも通じて深く考察し、探究する力を育成します。

※主な連携先 徳島大学 (医学部、薬学部、理工学部、生物資源産業学部など)、
鳴門教育大学
地元各企業 ほか

※校内で成果発表会を実施します。さらに、校外の発表会等にも参加します。





理数科学科 教育課程 (月～金曜日 7限授業を実施します)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年次	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	体育	保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	家庭基礎	情報Ⅰ	理数数学Ⅰ				理数物理	理数生物	理数探究基礎	HR																
2年次	論理国語	古典探究	公共	地理探究 日本史探究 世界史探究	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	理数数学Ⅱ				理数化学	理数物理探究 理数生物探究	理数探究	HR																			
3年次	論理国語	古典探究	地理探究 日本史探究 世界史探究	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅱ	理数数学Ⅱ				理数数学特論 英語演習Ⅰ 理数地学 情報Ⅱ	理数化学	理数物理探究 理数生物探究	理数探究	HR																				

選択により理科4分野を学べる科目を設定しています。 (上段・下段で選択) ... 選択科目 ... 理数専門科目
 [理数探究基礎]、[理数探究]にて「総合的な探究の時間」を代替。 3年次、「理数数学特論」または「英語演習」または「理数地学」または「情報Ⅱ」で選択。

理数科学科の特色

理科や数学の時間が多くあるから楽しい授業も盛りだくさん。



理科や数学をじっくりと楽しく学べます

科学的思考力を育成します

・特色1

・特色2

第一志望実現

理数科学科
特色の
サイクル

・特色4

・特色3

大学入試や就職など進路実現に生かします

将来を見通せるキャリア教育を推進します

作成したレポートやコンテストに応募し、大学入試に活用しよう。



理数探究基礎、理数探究の時間で「なぜ」と感じたことを研究。



研究したことを将来の進路に関連させてみては？

● 理数探究基礎・理数探究

「理数探究基礎」、[理数探究]では、大学や企業からの出前講座で理科や数学を楽しく学ぶことができます。物理・化学・生物・地学・数学・情報・環境・防災など様々な分野からテーマを選び、探究を深めることができます。また、県外の研究施設や大学等を訪問し、最先端の科学に直接触れる体験などの学習を予定しています。

※主な連携先 徳島大学(医学部、薬学部、理工学部、生物資源産業学部など)、鳴門教育大学、地元各企業 ほか

※校内で成果発表会を実施します。さらに、校外のコンクール等にも応募します。



就職から難関大学まで 城北高校は **第一希望の実現** をサポートします。



個別で丁寧な指導

1 抜群の学習環境と手厚い指導

先ず城北高校に入って目にするのが美しい緑です。クスノキやケヤキなどの大木が校舎正面や中庭に生い茂っています。ちょっと疲れたときなどは、これらの緑を眺めるだけで癒やされます。

城北高校では、高校生活を楽しく安全に過ごせるよう、様々な先生方が生徒一人一人に関わって指導してくれます。学校生活の指導は生徒指導課が中心となって、学年団で行っています。進路選択や生活面の悩みなどはHR担当が面談などを通して相談・指導を行っています。また、スクールカウンセラーによるカウンセリングも行っています。学習面においては、予習・復習の仕方から入試問題の解説まで、各教科担当が手厚くサポートしています。特に3年生になると、学習指導だけでなく、面接指導や小論文指導なども含めて多くの先生方が関わり、生徒一人一人の進路希望を実現できるようサポートしています。

2 伝統と実績



面接指導

「為せば成る」の校是のもと、文武両道を実践し、進学・就職ともに、生徒と教師が最後まで諦めることなく、第一希望合格を目指して努力しています。令和5年度の卒業生は、74名が国公立大学に進学しました。毎年多くの卒業生や保護者の方々から「城北高校に行って(行かせて)良かった」との感想をいただいております。

大学の合格状況 (過去3年間)

<ul style="list-style-type: none"> ■ 国公立大学 <ul style="list-style-type: none"> 徳島大学 広島大学 高知大学 山口大学 鹿児島大学 高知工科大学 神戸市外国語大学 ■ 私立大学 <ul style="list-style-type: none"> 明治大学 日本大学 関西学院大学 近畿大学 	<ul style="list-style-type: none"> 鳴門教育大学 岡山大学 愛媛大学 鳥取大学 大阪教育大学 高知県立大学 愛知県立大学 など 	<ul style="list-style-type: none"> 大阪大学 香川大学 和歌山大学 島根大学 奈良教育大学 香川県立保健医療大学
	<ul style="list-style-type: none"> 東京理科大学 同志社大学 関西大学 甲南大学 	<ul style="list-style-type: none"> 専修大学 立命館大学 京都産業大学 龍谷大学 など

令和5年度卒業生の進路先 (卒業生262名)

国公立大	74名
専門学校	35名
私立大	136名
就職	4名 (公務員3、一般企業1)
短期大	10名
その他	3名

城北の1年



活発な部活動

城北生は、勉強との両立を図りながら部活動に取り組み、心身ともに自分を伸ばしています。

令和5年度 栄光の成績 (全国・四国大会出場を抜粋)

■全国大会出場

【体育部】

- ・陸上部
 - 第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会
男子110mH、男子400mH、女子5000m競歩
 - 第17回U18陸上競技大会 女子棒高跳び
- ・剣道部
 - 令和5年度全国高等学校総合体育大会剣道大会
男子団体、男子個人
 - 第32回全国高等学校選抜大会 男子団体
- ・ライフル射撃部
 - 第61回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会
女子団体、女子個人、男子個人



【文化部】

- ・放送部
 - 第47回全国高等学校総合文化祭
 - NHK杯全国高校放送コンテスト
- ・競技かるた同好会
 - 第45回全国高等学校選手権大会
- ・美術部
 - 第47回全国高等学校総合文化祭
- ・書道部
 - 第24回高校生国際美術展
 - 第70回日本学書展



【個人参加・校外活動参加】

- ・少林寺拳法
 - 令和5年度全国高等学校少林寺拳法大会



■四国大会出場

【体育部】

- ・バドミントン部
 - 第71回四国高等学校バドミントン選手権大会 男子団体
- ・陸上部
 - 第76回四国高等学校陸上競技選手権大会
 - 第24回四国高等学校新人陸上競技選手権大会
- ・ハンドボール部
 - 第72回四国高等学校ハンドボール選手権大会 女子
- ・バスケットボール部
 - 第76回四国高等学校バスケットボール選手権大会 女子
- ・ライフル射撃部
 - 第22回四国高等学校選手権大会
- ・剣道部
 - 第43回全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会 四国ブロック予選
 - 男子第69回・女子第57回四国高等学校選手権大会
 - 特別国体剣道少年の部四国ブロック大会 男子団体
- ・弓道部
 - 第24回四国高等学校剣道新人大会
- ・男子ソフトテニス部
 - 第64回四国高等学校弓道選手権大会 女子個人
- ・女子サッカー部
 - 第73回四国高等学校ソフトテニス選手権大会 男子個人
 - 第32回全日本高等学校女子サッカー選手権大会四国大会



【文化部】

- ・合唱部
 - 第43回近畿高等学校総合文化祭
- ・書道部
 - 第43回近畿高等学校総合文化祭
- ・競技かるた同好会
 - 第28回全国高等学校文化連盟小倉百人一首かるた四国地区大会



【個人参加・校外活動参加】

- ・少林寺拳法
 - 第18回四国高等学校少林寺拳法選手権大会



体育部 (16)

- 弓道部、野球部、水泳部、
- サッカー部、剣道部、
- ハンドボール部、ソフトボール部
- 射撃部、バレーボール部、
- ラグビー部、卓球部
- 陸上競技部、バドミントン部、
- ソフトテニス部、テニス部
- バスケットボール部

文化部 (15)

- 囲碁・将棋部、茶道部
- JRC部、演劇部
- 民芸部、地学部
- 放送部、創作部
- サイエンス部、美術部
- 書道部、合唱部
- 吹奏楽部、写真部
- 競技かるた部

同好会 (3)

- イラスト研究会
- 社会問題研究会
- ESS (英会話同好会)



〒770-0003 徳島市北田宮4丁目13番6号
 TEL 088-631-8105 FAX 088-632-7975
<https://johoku-hs.tokushima-ec.ed.jp>

携帯電話用HP
<https://johoku-hs.tokushima-ec.ed.jp>

